



自然あふれる「ふるさと」での体験は、子どもたちの”心の力”になっていくもの…
山、川、海、湖 … 秋田にはその心の力を育むたくさんの自然があります

Program

プログラムについて



自然・生活体験

大根の収穫体験やあやき作り、俵編み体験・天筆づくりなど、秋田の自然と文化に触れます。秋田の生活体験を通じ、人々の暮らしとふるさとについて、心と身体で考えます。

国際性と未来体験

国際教養大学の学生と過ごす3日間。生きた英語に触ることができます。多様な世界の人々と出会いながら、広い視野で世界や秋田の未来について考えます。また、拠点のSemboku Complexでは「ワーケーション」という、未来の働き方を体験します。



感性と人間力UPプログラム

仙北市ならでは！劇団四季、宝塚歌劇団に次ぐ規模で、来年70周年を迎える「わらび座」での大好評プログラム「シアターエデュケーション」を「いなか学校」バージョンで体験します。



11/21土▶23祝

■対象 秋田県内の小学生 15名

(今回は COVID-19 痛の影響を鑑み、県内限定)

■参加費 9,000 円 / 3 日間 [2 日目の昼食含む]

※会場までの旅費交通費・宿泊費は別途

「いなか学校」は通学型オータムスクールです。

仙北市外からご参加の方へはご宿泊先をご案内可能です。

■日程 詳しいスケジュールは裏面をご覧下さい。

■お申込み・問い合わせ

事務局 Semboku Complex (センボクコンプレックス)

秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田 430

E-mail akita_inakagakko@heatrelay.com

TEL 0187-44-3332 (わらび座 赤羽・カリーナ)

FAX 0187-44-3318

①参加児童氏名②学年③電話番号④ご住所⑤メールアドレス

⑥保護者氏名⑦ご宿泊の希望の有無をご連絡ください。

主催 一般社団法人ハートリープロジェクト

共催 わらび座・一般社団法人創生する未来
ADK富士システム株式会社

後援 仙北市、仙北市教育委員会

2020 あきた いなか学校

■ スケジュール

- *天候などの状況により変更になる場合があります。
*当日はマスクの着用など感染症対策へのご協力をお願いします。
- 11/21(土)** (昼食各自)
12:30 受付開始
13:00 開校式・オリエンテーション
参加者、スタッフ紹介・グループ作り
14:00 畑で大根収穫体験!
15:00 秋田の小正月行事をみんなで準備
炭俵編み、願いを込めた天筆づくり
16:00 振り返り・絵日記作成
16:30 下校
- 11/22(日)**
9:30 集合・秋田弁ラジオ体操
10:00 シアターエデュケーションwith AIU
わらび座の演劇メソッドと国際教養大学生との協働による特別プログラム
12:30 秋田の発酵元気弁当
13:30 発酵アイドル芸能ステージ観劇
14:30 スポーツの秋!
テニスラケットとボールで楽しく遊ぼう!
16:00 振り返り・絵日記作成
16:30 下校
- 11/23(祝)**
9:30 集合・英語でラジオ体操
10:00 秋田の名人に教わる郷土文化
あつたか おやきづくり!
11:30 修了式
12:00 解散

■ 経緯

「いなか学校」は2010年より熊本県水俣市で実施されている活動です。昔は夏休みになると両親の実家に行き、山で海で川で走り回って遊んでいた方も多いのではないでしょうか。まちじゅうを駆け回って遊び、カブトムシやセミを捕りに行ったり蛍の乱舞に感激したり。そんな自然との関わりも、最近ではなかなか出来なくなりました。東京など都市部であればなおのことです。そんな東京での子育てを経験した、法人代表の藤本がせめて夏休みくらいは子どもたちを「ふるさと」の豊かな自然の中で思いきり遊ばせたい、そして本当の生きる力を育てたい…そんな思いから本事業がスタートしました。これから世界を担う子どもたちには、この「いなか体験」「ふるさと」体験を通じ、今後大きく変わっていくであろう世の中を支え生き抜いていく力のひとつとして身に着けて欲しいと願っています。

■ お申込み・お問い合わせ

必要事項を下記のいずれかの方法でご連絡ください。

必要事項

- 参加児童の氏名
- 学年
- 電話番号
- ご住所
- メールアドレス
- 保護者氏名

■メールの場合 akita_inakagakko@heatrelay.com

■TELの場合 0187-44-3332
(わらび座 赤羽・カリーナ)

■FAXの場合 0187-44-3318

■ 会場（活動拠点）

秋田県仙北市田沢湖卒田字早稻田430

センボクコンプレックス

あきた芸術村内 Semboku Complex



COVID-19禍を経験した私たちの生活は、新しい日常として劇的に変わりつつあります。Work(仕事)しながらVacation(休暇)もとれる「ワーケーション」という働き方が、リモートワークが一気に押し寄せた首都圏を中心に本格的に注目されています。「あきた・いなか学校」へは、是非ご家族でお越し頂き、お子さんと一緒に「ワーケーション」という近未来の働き方を体験されませんか。

*拠点のSembokuComplexはコワーキングスペースとしてご利用可能です。

※お預かりした個人情報は【いなか学校】の運営及び各種企画のお知らせのみに使用し、他の用途には使用いたしません。

主催 一般社団法人 ハートリープロジェクト

共催 わらび座 一般社団法人創生する未来 ADK富士システム株式会社

後援 仙北市 仙北市教育委員会